

麻しん・風しん予防接種を受けましょう！

年長児・中学1年生・高校3年生相当の方へ
 平成23年度の接種期限が迫っています！

麻しん（はしか）・風しん予防接種は、平成18年度から混合ワクチンの2回接種となり、平成20年度から平成24年度までは、これまでの第1期（1歳以上2歳未満）・第2期（年長児）に加え、中学1年生・高校3年生相当者も対象となります。

接種期間内に予防接種を受ける場合の接種費用は無料ですが、接種期間を過ぎて受ける場合は、1万円程度の接種費用を個人負担することになります。

対象となる方で、まだ予防接種を受けていない方は、期間内に受けてください。



平成23年度麻しん・風しん予防接種の対象者

区分	対象者の生年月日等	接種期間	接種券・予診票
第1期 1歳以上2歳未満	1歳以上2歳未満	2歳になるまでに接種してください。	「育児のしおり」の中にあります。
第2期 年長児	平成17年4月2日～平成18年4月1日	平成24年 3月31日までに 接種してください。	平成17年度に郵送、3カ月健診時、「育児のしおり」の配布などの方法で渡しています。
第3期 中学1年生	平成10年4月2日～平成11年4月1日		平成23年4月上旬に対象者へ郵送しています。
第4期 高校3年生相当	平成5年4月2日～平成6年4月1日		

※接種券・予診票を紛失された場合は再交付しますので、最寄りの保健センターへご連絡ください。

3月は自殺対策強化月間です

日本の年間自殺者数は3万人を超え、その数は交通事故死亡者の約5倍になります。西条市では、平成21年に21人が自殺によって命を落としています。自ら命を絶った人の9割は、その死の直前に何らかの心の病を有し、最も多いのがうつ病と言われています。

■うつ病とは

気分が落ち込んで、何に対しても興味を失い、活力が低下する病気です。うつ病は誰でもかかる可能性があります。15人に1人は、一生のうちに一度はかかるというデータがあります。うつ病は決して特別な病気ではなく、治療によって良くなる病気です。

■うつ病の原因

仕事・病気・借金・退職・出産・育児・介護・引越・災害・身近な人の死・ギャンブル依存症・アルコール依存症、などがきっかけになりやすいです。

■こんな症状はありませんか？

不眠、食欲不振、気分が沈む、意欲低下、体調不良、自殺を口にするなど、以上の症状が2週間以上、毎日続く場合は、専門機関に相談しましょう

■サインに気付こう

自殺を考えている人は、悩みながらサインを発しています。周囲の人がサインに気づき、声かけや手助け、相談を勧めることは、本人を救うことにつながります。



▼相談窓口一覧

相談窓口	電話番号	受付時間
中央保健センター	0897-52-1215	月～金曜日 (祝日・年末年始除く) 8時30分～17時15分
東予保健センター	0898-64-5333	※こころのダイヤルは 月・水・金曜日 (祝日・年末年始除く) 9時～12時 13時～15時
丹原保健センター	0898-68-7300	
小松保健センター	0898-72-6363	
西条保健所	0897-56-1300	
心と体の健康センター	089-911-3880	
こころのダイヤル	089-917-5012	